



# かわもと小だより

令和6年3月18日（月） 文責：校長

川本小の教育

ふるさとを原点に 豊かに学び たくましく育つ子どもの育成

自らすすんで学ぶ子

仲間・他者とかかわる子

たくましく生きる子

## 令和5年度の学校評価を実施させていただきました

昨年末に「児童アンケート」、「保護者アンケート」を実施させていただきました。保護者のみなさま、ご協力いただきありがとうございました。「職員評価」と合わせ、結果を分析し、改善に向けて検討していこうと思います。アンケートの結果と分析の主な内容等を紹介いたします。

\*\*\*\*\*

### ① 児童アンケートより

#### 【成果・強み】

- ・全体的に、児童は自分を成長させるために努力することができました。
- ・意欲的に授業に臨む児童が増えました。ペアやグループで自分の意見を伝えたり、友だちの意見を聴いたりし、学び合いながら学習を進めることがどの学年でもできるようになりました。
- ・授業における ICT を活用した取組は、どの学年でも進めてきています。特に、中・高学年では活用頻度が高まりました。
- ・家庭学習（宿題や自主学習）についても、タブレットを活用したり、自学ノートコンクールに取り組んだりする児童が増えました。
- ・地域の方と一緒に行う教育活動について、川本のひと・もの・こと等を積極的に活かした学習、そして川本の方々とのかかわりを強めてきました。どの学年の児童も地域の方々とのかかわりを通して、様々な体験活動や学習をすることができました。

#### 【課題と改善策】

- ・学んだことを、自らすすんでさらに調べたり、他へ活用したりすることに課題が見られました。学校図書館やタブレットの活用、課題設定、単元構想等の改善を図った授業づくりに取り組んでいきたいと考えます。

### ② 保護者アンケートより

#### 【肯定的評価が高い項目について】

- ・「学校生活」「友達との関係性」「学習状況」「安全・安心」について、全体的に高い肯定率となっています。今後も、引き続き「仲間とともに安心して学び合う学校」「安全な学校」をめざして取り組んでいきます。
- ・「主体的に学ぶ児童」や「仲間とともに学びを深める児童」が育つよう、さらなる授業改善を図るとともに、地域とともに児童を育む学校づくりを進めていきたいと考えます。
- ・情報発信について、引き続き便りの発行やメール配信を行うことに努めていきます。

【肯定的評価があまり高くない項目について】

- ・昨年度と同様に「読書」についてアンケート結果は高くありませんでした。学校での図書館利用（自由読書や調べ学習等）を進めていくとともに、家読を含め、家庭学習を工夫していき、充実を図っていきます。
- ・「家族の一員としての意識（手伝い等をする事）」について結果が高くありませんでした。学校でも声かけ等を繰り返し、児童の意識の高揚を図るとともに、PTAと連携を強め、取組を考えていきたいと思えます。
- ・「生活習慣」については、今後も指導等を繰り返し、習慣化を図ります。また、ご家庭や地域の方々との一層の連携を図っていこうと考えています。

【記述の内容について】

- ・児童用タブレットを活用した授業と児童の健康状況（視力等）の関係性についてご意見をいただきました。授業におけるタブレットの活用については、児童の発達段階に応じて取組を進めていきたいと考えます。あわせて、健康にも留意するとともに、引き続きインターネットやタブレット端末等の利用について指導していきたいと考えています。
- ・情報発信に関するご意見をいただきました。学校としては、可能な限り早期の情報提供に努めていますが、今後も連絡メール等の機能や学校ホームページを活用しながら、さらに改善していきたいと考えます。
- ・写真（データ）の取り扱いについてご意見をいただきました。個人情報保護の観点から慎重に対応していく必要があります。ご理解いただきますようお願いいたします。
- ・学校施設（プール利用や防犯対策等）についてご意見をいただきました。これらのことについては、川本町教育委員会と検討し、対応していきたいと考えます。

\*\*\*\*\*

川本小学校の教育に対し、全体的にあたたかいお言葉を多数いただきました。本当に感謝申し上げます。本校職員は、皆様からのあたたかいお言葉を励みに、児童が「安全・安心・安定」して学校生活を送れるよう今後もさらに尽力いたします。

また、いただいたご意見は、学校の改善に向けての思いや願いであると真摯に受け止めています。可能な限り、検討を重ね、総合的に判断をしながら取組について工夫し、改善を図っていこうと考えています。

来年度から、川本町は「学校運営協議会」制度を導入します。いわゆるコミュニティ・スクールとしてスタートします。学校としては「地域とともにある学校づくり」に向け、学校運営を進めていくこととなります。

児童を真ん中にして、学校・家庭・地域がこれまで以上に連携・協働し、ともに育んでいくため、どうぞ今後とも、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。